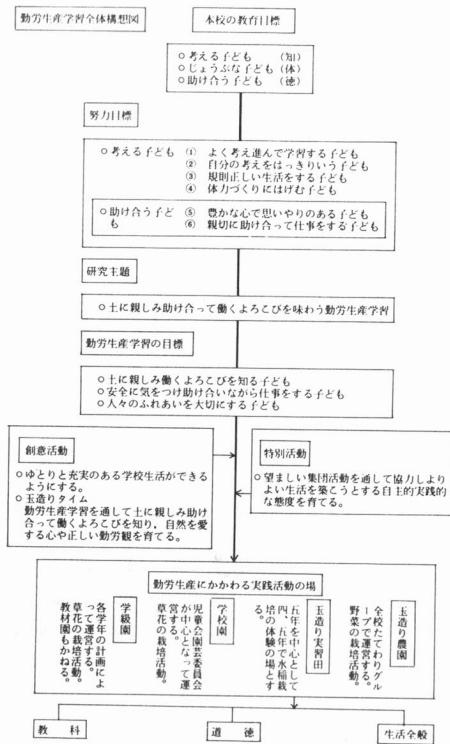


4 研究の内容

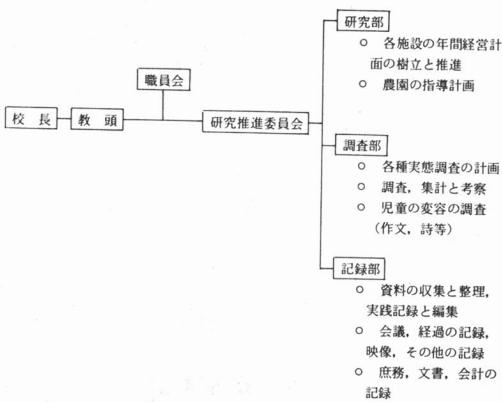
(1) 全体構造図



(2) 内容

- ① 勤労生産学習の効果的な指導法の工夫
- ② 生産物の利用のあり方
- ③ 児童の変容の調査
- ④ 地域、家庭との協力、連携

(3) 組織



(4) 年次計画

59～初年度	<ul style="list-style-type: none"> ○勤労生産学習の共通理解 ○研究全体構想と研究計画の樹立 ○部門別計画と作物栽培の実践活動 ○実態調査の計画と実施 ○勤労生産学習の指導法の工夫 ○教育課程との関連
～60.2年年度次	<ul style="list-style-type: none"> ○反省に基づく実践活動 ○変容の実態調査 ○地域・家庭との協力連携 ○研究の公開発表 ○研究のまとめと実践の発展
61.3年年度次	<ul style="list-style-type: none"> ○反省に基づく実践活動 ○指導法の工夫と実践の発展 ○地域・家庭との協力連携

5 実践の概要

(1) 本校における勤労生産学習のねらい

主題設定の理由でも詳しく述べてあるように、恵まれた環境を生かして、土にふれ、植物にふれさせることにより、自然を愛し、働くことの喜びや尊さを体得し、豊かな心情とたくましい実践力を育てる。更には、実践を通して様々な協力の体験をし、そのことから助け合うことの大切さも認識させる。

	1. 土に親しみ働くよろこびを知る 2. 安全に気をつけ助け合って仕事をする 3. 人々のふれあいを大切にする心を育てる	1. 上級生の話をよくきいて仕事をする。 2. 友だちとなかよくして仕事をすすめる。	1. 自分の仕事に責任をもつ 2. 上級生に協力すると共に下級生の面倒もみる。
低学年	1. たねをまいて育てた植物をいわわせて世話をいわせること。 2. 自分で育てた植物が大きくなっていくよろこびをねむる。	1. じぶんできる仕事は、すやすしで手を使う。 2. いわわせたことをよく守って仕事をする。 3. まわりに気をくばり、けがをしないよう仕事をする。	1. 上級生の話をよくきき、相談し合って仕事をする。 2. きまを守って、自主的に仕事をする。 3. 用具の扱い方に注意し、安全に仕事をする。
中学生年	1. 植物の成長に興味を持ち善んで栽培をしたり、ひむに感謝し、収穫のよろこびを通して働くことの喜びと大切さを味わう。	1. 上級生の仕事をよそい、相談し合って仕事をする。 2. 作業のねらいや手順を考え、積極的に仕事をする。 3. 常に周囲に気をくばり、安全の確認につとめて仕事をする。	1. 自分の仕事に責任をもつ 2. 上級生に協力すると共に下級生の面倒もみる。
高学年	1. 仕事の計画をもたらし、下級生をいたわりながら仕事を進める。 2. 作業のねらいや手順を考え、積極的に仕事をする。 3. 常に周囲に気をくばり、安全の確認につとめて仕事をする。	1. たてわりグーラーのよさをつかう。 2. 自然やお世話になっている人に感謝や尊敬の心をもつようにする。	

(2) 教育課程との関連

① 努力目標との関連

ア 努力目標の⑤と⑥

⑤ 豊かな心で思いやりのある子ども

美しいものや清らかなものを大事にし、崇高なものを尊び、自然のすばらしさを知り、愛護の心をもつ。

対人関係では、人を差別しないで偏見を持たないでだれとでも公平につき合う。また、人の立場や気持ちをわかり、広い心で過ちを許せる。